

平成 31 年 2 月

放課後等デイサービス事業 ガイドラインによる自己評価
結果・改善点・公表方法等に関する報告

社会福祉法人 こぐま福祉会
放課後等デイサービス事業

【アンケートの実施】

- ・保護者アンケート調査 : 回収率 100% (13 人配布中 13 人回収)
- ・職員自己評価 : 職員 100% (10 人中 10 人回収)

【各項目に関する回答集計データ】

項目	調査からの読み取り	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	スペース、生活空間、職員配置、専門性では、保護者、職員共に概ね適切と感じています。事業所の設備で、駐車場から館内への設備などのバリアフリー化に課題がみられます。	館内の 1 階においては、段差なくバリアフリーだが、駐車場から館内、館内から中庭等に移動するときは、取り外し用スロープ等で車椅子での移動がスムーズにできるように取り組んでいきます。
適切な支援の提供	ニーズにあった支援計画と活動プログラムに対しては、保護者は適切と感じておられます。職員は、適切な支援の提供ができていると概ね感じています。	今後も満足いただけるように適切な支援の提供に取り組んでいきます。
保護者への説明等	保護者への説明等での全体では、保護者は概ね適切に対応できていると感じています。保護者同士の連携については、「はい」「どちらともいえない」が半数で同数となり、保護者間の連携ができていないと感じています。	単独での通園ということもあり、送迎や担当者会議等以外での保護者への説明や連携の時間が不足していると考えられます。今後、より説明を増やし保護者同士の連携の時間を設けていきます。 自己評価の発信は、昨年度は館内掲示だけでしたが、今後はホームページ上でも対応していきます。 苦情の対応は、現在館内掲示は行っています。今後は契約時によりわかりやすく説明を行っていきます。

非常時の対応	<p>ほぼできていると感じている職員とは裏腹に、保護者は、マニュアル、避難訓練共に「どちらともいえない」と感じている方が多かったです。</p>	<p>事業所では、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しています。非常災害の発生に備えての避難、救出、その他必要な訓練は毎月行なっています。今後、保護者への周知に取り組んでいきます。</p>
満足度	<p>保護者よりほぼ楽しみにしている・支援に満足していると回答がありました。</p> <p>通所日の様子等を記載した連絡ノートはあるが、「通所日の様子をもう少し聞きたい」との意見があがっています。</p>	<p>今後も利用者に寄り添い、利用者の満足度をより上げることに取り組んでいきます。</p> <p>通所日の様子や利用者の状況をお伝えできる日にち・時間の確保を行い、保護者にお知らせできるよう取り組んでいきます。</p>

【まとめ】

放課後等デイサービス事業 みんなの館は、学年、目的に合わせて単独通園での集団療育を行なっています。保護者との連携支援の一つとして、連絡ノートを使用していますが、保護者からの相談や来館いただいた時や会議等で保護者へのフィードバックを行っています。

設備面では、外から館内へのアプローチに課題がありますが、よりよく利用できるよう見当対応していきます。

今回のアンケート調査より、自己評価の発信、各種マニュアルの周知、避難訓練等の取り組みや保護者との連携支援に対しては、みんなの館が取り組んでいることも保護者へきちんと伝わっていないことがわかりました。保護者への説明、や情報提供等が不足していると考えられます。今後は、必用に応じて説明や提示を行い、情報をしっかり伝えることに力を入れていきたいと考えます。単独通園、及び利用児の地域が広範囲ということもありなかなか保護者同士の連携が取れていない状況ですが、同地域の利用児については少しずつ保護者の連携等につなげていきます。

職員間では、放課後等デイサービスでの取り組みを見直し、ガイドラインに沿って職員間の研修および外部研修等での職員の研鑽を進めていきます。

今後とも皆さまに満足いただける事業所を目指して進めてまいります。